



# WOWOW 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 株式会社WOWOW

上場取引所 東

コード番号 4839 URL <https://corporate.wowow.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役 社長執行役員 （氏名）山本 均

問合せ先責任者 （役職名）経営管理局長 （氏名）山口 基貴 TEL 03-4330-8080

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・記者向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	37,566	0.5	1,631	34.6	2,141	33.4	1,447	—
2025年3月期中間期	37,361	2.0	1,212	16.7	1,605	9.4	△179	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 2,080百万円（—％） 2025年3月期中間期 △449百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	51.15	—
2025年3月期中間期	△6.38	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	95,584	69,342	72.5
2025年3月期	100,499	68,034	67.7

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 69,342百万円 2025年3月期 68,034百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	76,600	△0.2	700	△65.6	1,500	△50.0	800	25.4
								28.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	28,844,400株	2025年3月期	28,844,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	506,839株	2025年3月期	581,216株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	28,293,666株	2025年3月期中間期	28,216,721株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）2ページ「当中間期の経営成績の概況」及び3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
3. 補足情報 .....	11
(1) 販売の状況 .....	11
(2) 中間個別業績情報（参考） .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、弱めの動きが見られながらも緩やかに回復している一方、各国の通商政策等を巡る不確実性や、物価上昇トレンドは持続する様相を呈しており、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような経済環境下、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、会員収入が減少したものの、グループ会社の売上が増加したこと等により、売上高は375億66百万円と前年同期に比べ2億4百万円（0.5%）の増収となりました。営業利益は16億31百万円と前年同期に比べ4億19百万円（34.6%）の増益、経常利益は21億41百万円と前年同期に比べ5億36百万円（33.4%）の増益となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は14億47百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失1億79百万円）となりました。

各セグメントの状況は次のとおりです。

#### <メディア・コンテンツ>

番組販売等のその他収入が増加したものの、会員収入が減少したこと等により、売上高は339億49百万円と前年同期に比べ5億77百万円（1.7%）の減収となりました。セグメント利益は15億61百万円と前年同期に比べ1億64百万円（11.8%）の増益となりました。

また、当中間連結会計期間の加入状況は次表のとおりとなりました。

（単位：件）

	第41期 中間連結会計期間	第42期 中間連結会計期間	対前年同期差	対前年同期増減率
新規加入件数	363,359	344,404	△18,955	△5.2%
解約件数	429,117	405,330	△23,787	△5.5%
正味加入件数	△65,758	△60,926	4,832	—
累計正味加入件数	2,401,354	2,298,786	△102,568	△4.3%
内) 複数契約(注)1	326,952	304,007	△22,945	△7.0%
内) 宿泊施設契約(注)2	87,791	90,282	2,491	2.8%

(注) 1. 同一契約者による2契約目と3契約目については、月額2,530円(税込)の視聴料金を990円(税込)に割引しており、当該割引の対象となる契約を「複数契約」と呼称しております。

2. 宿泊施設の客室で視聴するための宿泊施設事業者との契約については、視聴料金を個別に定めており、当該契約を「宿泊施設契約」と呼称しております。

#### <テレマーケティング>

外部顧客のテレマーケティング業務等の売上が増加したこと等により、売上高は52億43百万円と前年同期に比べ6億83百万円（15.0%）の増収となりました。セグメント利益は68百万円（前年同期はセグメント損失1億87百万円）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当中間連結会計期間末における総資産は955億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億14百万円の減少となりました。主な要因は、流動資産で現金及び預金、番組勘定が減少したことによるものです。

(負債)

負債は262億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億22百万円の減少となりました。主な要因は、流動負債で買掛金、未払費用が減少したことによるものです。

(純資産)

純資産は693億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億8百万円の増加となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ4.8ポイント上昇し、72.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の期末残高は、前連結会計年度末に比べ12億4百万円減少し、245億18百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動の結果得られた資金は11億43百万円(前年同期は36億88百万円の収入)となりました。主な増加要因は、減価償却費15億21百万円、棚卸資産の減少額44億80百万円であり、主な減少要因は、仕入債務の減少額51億52百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動の結果使用した資金は14億28百万円(前年同期は18億46百万円の使用)となりました。主な増加要因は、定期預金の払戻による収入14億17百万円であり、主な減少要因は、定期預金の預入による支出12億76百万円及び有形固定資産の取得による支出10億98百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動の結果使用した資金は8億97百万円(前年同期は8億72百万円の使用)となりました。主な要因は、配当金の支払額8億47百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月15日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

### (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,751	27,268
受取手形、売掛金及び契約資産	5,600	6,286
商品及び製品	82	56
番組勘定	31,597	27,141
仕掛品	34	42
貯蔵品	42	34
前払費用	1,131	1,445
その他	2,297	1,735
貸倒引当金	△26	△22
流動資産合計	69,510	63,988
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,229	4,136
機械及び装置(純額)	2,959	2,456
工具、器具及び備品(純額)	1,337	1,059
建設仮勘定	226	1,170
その他(純額)	71	121
有形固定資産合計	8,824	8,944
無形固定資産		
借地権	5,011	5,011
ソフトウェア	2,346	2,392
その他	561	517
無形固定資産合計	7,918	7,921
投資その他の資産		
投資有価証券	3,076	3,469
関係会社株式	9,265	9,936
繰延税金資産	877	413
敷金及び保証金	650	641
その他	479	367
貸倒引当金	△105	△98
投資その他の資産合計	14,244	14,729
固定資産合計	30,988	31,596
資産合計	100,499	95,584

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,120	18,213
未払金	1,623	1,012
未払費用	3,257	2,704
未払法人税等	252	477
引当金	70	94
その他	2,047	1,518
流動負債合計	30,372	24,021
固定負債		
役員退職慰労引当金	30	32
退職給付に係る負債	1,779	1,829
その他	282	358
固定負債合計	2,092	2,220
負債合計	32,465	26,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	3,192	3,166
利益剰余金	58,697	59,296
自己株式	△789	△688
株主資本合計	66,100	66,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,638	2,325
繰延ヘッジ損益	152	110
退職給付に係る調整累計額	142	130
その他の包括利益累計額合計	1,933	2,566
純資産合計	68,034	69,342
負債純資産合計	100,499	95,584

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	37,361	37,566
売上原価	25,360	25,504
売上総利益	12,000	12,061
販売費及び一般管理費	10,788	10,429
営業利益	1,212	1,631
営業外収益		
受取利息	30	50
受取配当金	40	43
為替差益	207	228
持分法による投資利益	159	192
その他	73	45
営業外収益合計	512	561
営業外費用		
支払手数料	40	13
支払保証料	21	19
投資事業組合運用損	13	16
事業所移転費用	40	—
その他	3	2
営業外費用合計	119	51
経常利益	1,605	2,141
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	42
特別利益合計	0	42
特別損失		
固定資産除却損	6	89
減損損失	1,744	—
投資有価証券評価損	19	19
特別損失合計	1,770	108
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△164	2,075
法人税、住民税及び事業税	459	450
法人税等調整額	△444	177
法人税等合計	15	628
中間純利益又は中間純損失(△)	△179	1,447
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△179	1,447



(中間連結包括利益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△179	1,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△192	687
繰延ヘッジ損益	△80	△43
退職給付に係る調整額	△1	△11
持分法適用会社に対する持分相当額	4	1
その他の包括利益合計	△269	633
中間包括利益	△449	2,080
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△449	2,080

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△164	2,075
減価償却費	1,756	1,521
のれん償却額	16	16
減損損失	1,744	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	69	37
受取利息及び受取配当金	△71	△94
為替差損益(△は益)	228	159
持分法による投資損益(△は益)	△106	△117
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△42
投資有価証券評価損益(△は益)	19	19
売上債権の増減額(△は増加)	211	△685
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,548	4,480
仕入債務の増減額(△は減少)	7,802	△5,152
未払消費税等の増減額(△は減少)	603	△155
その他	△1,726	△775
小計	3,836	1,286
利息及び配当金の受取額	80	94
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△227	△236
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,688	1,143
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,035	△1,276
定期預金の払戻による収入	2,340	1,417
有形固定資産の取得による支出	△592	△1,098
無形固定資産の取得による支出	△454	△536
投資有価証券の取得による支出	△105	△60
投資有価証券の売却による収入	—	124
その他	0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,846	△1,428
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△16	△35
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△10	△14
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△845	△847
財務活動によるキャッシュ・フロー	△872	△897
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	△22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	959	△1,204
現金及び現金同等物の期首残高	25,922	25,723
現金及び現金同等物の中間期末残高	26,881	24,518

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア・ コンテンツ	テレマーケ ティング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,524	2,836	37,361	—	37,361
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	1,722	1,725	△1,725	—
計	34,527	4,559	39,086	△1,725	37,361
セグメント利益又は損失(△)	1,396	△187	1,209	3	1,212

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	メディア・コンテンツ	テレマーケティング	全社・消去	合計
減損損失	1,744	—	—	1,744

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア・ コンテンツ	テレマーケ ティング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,947	3,619	37,566	—	37,566
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	1,624	1,626	△1,626	—
計	33,949	5,243	39,193	△1,626	37,566
セグメント利益	1,561	68	1,629	1	1,631

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) 販売の状況

当中間連結会計期間における売上高実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	売上高（百万円）	対前年同期増減率（％）
メディア・コンテンツ	33,947	△1.7
テレマーケティング	3,619	27.6
合計	37,566	0.5

（注）1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. メディア・コンテンツセグメントには会員収入28,071百万円を含んでおります。

#### (2) 中間個別業績情報（参考）

##### ① 個別経営成績（累計）・個別財政状態

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	30,556	△3.4	1,242	28.4	1,792	32.4	1,223	—
2025年3月期中間期	31,642	△0.1	967	△5.2	1,353	△21.0	△301	—

	総資産	純資産
	百万円	百万円
2026年3月期中間期	85,722	60,654
2025年3月期	90,569	59,560

##### ② 2026年3月期の個別業績予想

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	62,300	△2.1	900	△60.6	400	△36.6	14.13

（注）当中間期における業績予想の修正はありません。